

皮膚科

代表者メッセージ

皮膚科は、目に見える変化から全身の病態を読み解く奥深い診療科です。湿疹や感染症から自己免疫疾患、腫瘍まで幅広い疾患を扱い、内科的視点と外科的手技の両方を身につけることができます。

当センターには、多彩で高度な症例を通じて確かな診断力と治療力を磨ける環境があります。私たちは患者さん中心の医療を大切にし、一人ひとりの背景に寄り添いながら最適な治療を追求しています。豊富な症例経験と指導体制のもと、臨床力と専門性を高め、皮膚科医として大きく成長できる場です。専攻医の皆さんと共により良い医療を実践していきたいと考えています。

研修プログラムの概要と当センターでの研修の特長

当センターは、日本皮膚科学会認定専門医研修施設です。岐阜大学医学部皮膚科と中部国際医療センター皮膚科のプログラムに対応した専門研修連携施設です。従って、詳細は、岐阜大学医学部附属病院皮膚科研修プログラムならびに中部国際医療センター皮膚科専門研修プログラムを参照してください。

当センターの研修の特長としては、外来では、指導医による指導の下、外来診察や皮膚科的検査や治療を経験できます。病棟では、担当患者の診察、検査、外用療法、手術手技を取得します。毎週行われる皮膚病理カンファレンスでは、自分が皮膚生検や全摘、また手術をさせていただいた患者さんの臨床写真と病理組織を照らし合わせ、プレゼンテーションをします。このカンファレンスを積み重ねることで、臨床力が伸び、正確な診断へ結びつけることができます。また週末カンファレンスでは、指導医と症例を共有しますので、医療安全的にもサポートされています。さらに月に1回外部から経験豊富が皮膚科医師をお招きをし、充実したレクチャーを受けることができます。他科連携も充実しています。月に1回、整形外科医・総合内科医・消化器内科医とともにしている乾癬カンファレンスでは、全身炎症疾患である乾癬を学ぶことで、画像診断のスキルアップや多臓器への病態の波及など知ることができます。また実臨床の分野では、手術に関して形成外科医とともに合同で手術をさせていただくこともよくあり、自身のスキルアップに努めることもできます。

これまでたくさんの専攻医が研修されましたが、皮膚科専門医取得後、臨床現場で活躍しておられます。

研修プログラムに参加するには

詳細については下記ホームページをご確認願います。

[岐阜大学医学部附属病院医師育成推進センター
皮膚科](#)

[中部国際医療センター皮膚科プログラム](#)

当センターでも問い合わせに応じます。また初期研修医2年目の短期見学に応じます。

[病院見学申込フォーム](#)

[お問い合わせフォーム](#)

岐阜県総合医療センター 研修センター

TEL:058-246-1111 内線8158